

高知県感染症発生動向調査（月報）

2016年6月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第22週(5月30日～)から第26週(～7月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

全国の6月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると48.75で5月の46.04に比べて微増した。インフルエンザは流行が終息し、5月4位2.69から14位0.35に減少し、かわって毎初夏に流行するヘルパンギーナが増加して3位に浮上した。1位は感染性胃腸炎で4週間に換算すると22.75で5月1位22.70と比べ横ばいであった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で11.46(5月2位10.01)と微増、3位はヘルパンギーナで4.48(同12位0.63)と前月から約7倍に増加した。4位が流行性耳下腺炎で4.24(同3位3.51)、5位は咽頭結膜熱で2.92(同6位2.24)、6位は流行性角結膜炎で2.90(同5位2.65)といずれもわずかに増加した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	22週	23週	24週	25週	26週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		5.95	6.27	5.82	5.42	4.98	28.44
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.92	3.15	2.82	2.75	2.68	14.32
3	ヘルパンギーナ		0.42	0.53	0.91	1.48	2.26	5.60
4	流 行 性 耳 下 腺 炎		1.11	0.94	1.06	1.13	1.06	5.30
5	咽 頭 結 膜 熱		0.75	0.79	0.72	0.70	0.69	3.65
6	流 行 性 角 結 膜 炎		0.66	0.67	0.74	0.81	0.75	3.63

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の6月の上位6疾患の合計は41.17、4週間に換算すると32.94で5月の33.25と比べて横ばいで、全国よりも少なかった(表2)。初夏の感染症であるヘルパンギーナと手足口病が増加した。1位は感染性胃腸炎で4週間換算値が12.89と5月の16.27と比べて減少し、全国よりも少なかった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.58(5月2位6.57)と横ばいで、全国よりも少なかった。3位がヘルパンギーナで4.70と前月の13位0.53から約9倍に増加し全国よりも多かった。4位は流行性耳下腺炎で3.78(同4位2.40)と増加したが全国よりも少なかった。5位は手足口病で3.07(同14位0.40)と約8倍に増加し、全国よりも多かった。6位はマイコプラズマ肺炎で1.91(同3位4.38)と減少し、全国よりも少なかった。

無菌性髄膜炎が県下で9例報告され(11位0.90)、全国よりも多かった。過去10年間で1カ月の報告数では最多だった。さらに幡多では7月に入って無菌性髄膜炎の小児が目に見えて増加している。EchovirusやCoxsackievirusといった夏かぜを起こすエンテロウイルスが原因と推測されるが、久しぶりの大きな流行となる可能性があり、今後の動向が注目される。なお、無菌性髄膜炎の臨床診断の患者から6月にEchovirus 6が1件検出されている。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	22週	23週	24週	25週	26週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.47	3.23	3.57	3.57	2.27	16.11
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.00	1.83	1.47	1.40	1.53	8.23
3	ヘルパンギーナ		0.37	0.37	0.80	1.33	3.00	5.87
4	流 行 性 耳 下 腺 炎		0.93	1.03	0.90	0.80	1.07	4.73
5	手 足 口 病		0.57	0.37	0.57	1.03	1.30	3.84
6	マイコプラズマ肺炎		0.50	0.50	0.38	0.63	0.38	2.39

2. 全体の傾向

麻疹、風疹の報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 1名 (5月 60名)。3歳児の1例のみが報告された。流行は終息し、ウイルスは検出されていない。全国で6月の段階で報告数が多かったのは、毎年夏季に流行をみとめる沖縄県が筆頭で、福島県、鹿児島県、大分県、北海道の順である。

2) 咽頭結膜熱

報告数 48名 (5月 29名)。1例を除いて未成年例であり、幡多、高知市、中央西、中央東、須崎から表記の順に多く報告された。咽頭結膜熱の患者からウイルスは検出されなかったが、ヘルパンギーナの臨床診断の患者からAdenovirus 41が検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 247名 (5月 197名)。2014年10月以降多い報告数が続いていて、2015年12月以降は2016年3月に至るまで、同時期として過去10年間では最大の流行となった。2016年5月はほぼ平年並みとなっていたものの、6月は再び増加し、10年間では2011年、2015年に次ぐ大きな報告数であった。特に中央西、高知市、幡多、中央東の順に報告が多い。1-4歳が68名、5-9歳が115名と多く、成人も18例含まれている。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 483名 (5月 488名)。

県下全域から報告されたが、中央東、高知市、安芸で多い。ロタウイルスは2011年11月に任意ワクチンが導入されて2013年11月からサーベイランス調査が開始された。ロタウイルス胃腸炎は、3月に増加し、2013年11月以降では最多の患者数(101名)が報告されたが、4月は36名、5月は13名、6月は1名と減少した。ウイルスはNorovirus GIIが1件検出された。

5) 水痘

報告数 37名 (5月 34名)。須崎以外の全域から報告があり、中央西、幡多、中央東、高知市の順に報告が多い。6月の報告数として過去10年間でもっとも少なく、ワクチンの定期接種化の効果と思われる。

6) 手足口病

報告数 115名 (5月 12名)。初夏に流行が始まる感染症で、例年通りの立ち上がりといってよい。県下全域から報告があり、高知市、中央東で多い。手足口病の患者からRhinovirusが1件検出されているが、重複感染もしくは紛れ込みと思われる。今季の流行ウイルス株が、脳炎を合併する頻度が高いことで注意を要するEnterovirus71なのか、概して経過の良好なCoxsackievirus B16なのか、ウイルス検出の結果が注目される。

7) 伝染性紅斑

報告数 46名 (5月 39名)。2015年以降、全国的に例年に比べて多い傾向で推移している。高知県からの報告は全国に比べて少ない。須崎以外の全域から報告があり、高知市、安芸、中央東、中央西で多く報告された。1~4歳が14名、5~9歳が29名報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 69名 (5月 40名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 15名 (5月 9名)。安芸以外の全域から報告があり、中央東、高知市、須崎から多く報告された。10代が10名、5~9歳が4名、成人が1名で、乳児例の報告がなかったのは幸いである。原因菌として、*Bordetella pertussis*が6件検出された。前月に比べ増加傾向にあり、乳児では4種混合ワクチンを遅れずに完了し予防に努めることが大切である。高知県では百日咳の入院例に限定した全数調査が2016年から開始されている(厚生労働省班会議研究の拠点調査)。

10) ヘルパンギーナ

報告数 176名 (5月 16名)。例年6-7月から流行がみられるので、通常の流行の立ち上がりといつてよい。県下全域から報告があり、特に中央東、高知市、中央西で多い。ウイルスはAdenovirus 41が1件検出されているが、本来のエンテロウイルスはまだ検出されていない。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 142名 (5月 72名)。全国的にも増加が報告され注目されているが、高知県でも前月から倍増した。6月としては過去10年間で、2008年に次ぐ2番目の多い報告数であり動向が注目される。10代が13例、成人例も1例報告された。年長児例は、重症化し、髄膜炎や精巣炎の合併症が増える傾向があり、未罹患の者に対して、任意接種となるがムンプス生ワクチン接種が推奨される。安芸以外から報告があり、中央西、幡多、須崎、高知市で特に多かった。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 9名 (5月 21名)。高知市と幡多から報告された。年間で最も少ない時期を迎えた。

13) 流行性角結膜炎

報告数 0名 (5月 6名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 19名 (5月 35名)。幡多、高知市、中央東から報告があった。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 11名 (5月 24名)。2015年12月から増加が続き、3月は減少したが4月から再び増加に転じている。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (5月 0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみであった。2016年は1例報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成28年6月)

類型	病名	報告月						総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	
2	結核	9	7	13	10	7	14	60
3	腸管出血性大腸菌感染症						1	1
4	A型肝炎			1				1
	日本紅斑熱	1	1		2	1	2	7
	重症熱性血小板減少症候群	2		1	1			4
	レジオネラ症						2	2
5	アメーバ赤痢						1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		3	1	2		3	9
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2			5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			1			3
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	2	1	1	12
	水痘(入院例に限る)					1		1
	破傷風					2		2
	梅毒		1	2	2		2	7
	急性脳炎			1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			1	2
	総計	19	14	24	22	12	27	118

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2016年

6月

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・小児科	インフルエンザ				1				1	60	55
小児科	咽頭結膜熱			7	21	4	1	15	48	29	24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			49	115	40		43	247	197	332
	感染性胃腸炎	38	152	212	22	4	55	483	488	573	
	水痘	1	8	12	9		7	37	34	38	
	手足口病	2	39	65	1	3	5	115	12	183	
	伝染性紅斑	5	8	28	3		2	46	39	9	
	突発性発疹	1	20	32	9	2	5	69	40	70	
	百日咳		6	6	1	1	1	15	9	1	
	ヘルパンギーナ	2	53	76	18	7	20	176	16	19	
	流行性耳下腺炎		10	34	48	9	41	142	72	40	
	RSウイルス感染症			8				1	9	21	23
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎									6	1
STD	性器クラミジア感染症				4				4		2
	性器ヘルペスウイルス感染症										1
	尖圭コンジローマ										
	淋菌感染症										1
基幹	細菌性髄膜炎				1				1	1	
	無菌性髄膜炎				6			3	9	3	
	マイコプラズマ肺炎		1	13				5	19	35	24
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1					1	1	6
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)							1	1	13	12
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	1	8					11	24	24
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
計			51	354	643	155	27	204	1,434	1,100	1,438
前月			60	246	468	117	51	158			
前年同月			72	254	632	164	76	240			
小児科定点数			2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2016年

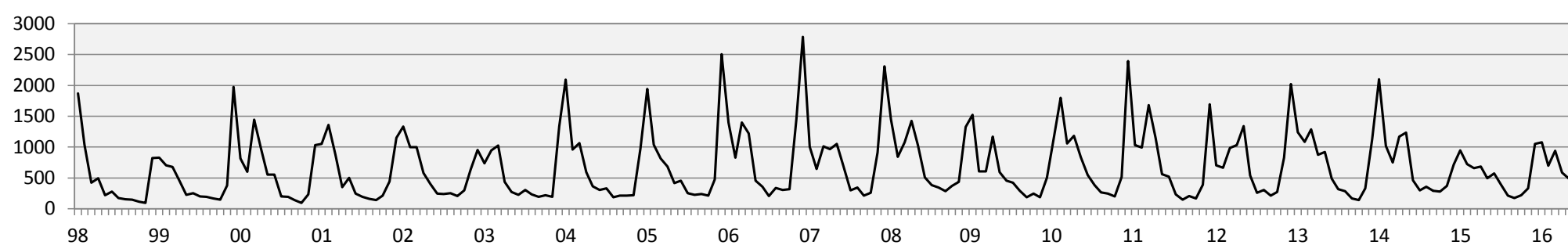
6月

定点当たりの人数

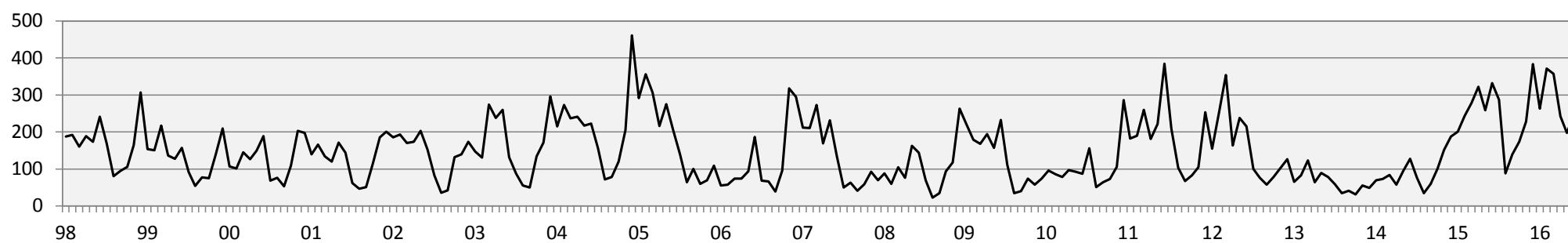
定点名	疾病名	保健所							計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ			0.06				0.02	1.25	1.15	
小児科	咽頭結膜熱		1.00	1.90	1.33	0.50	3.00	1.60	0.97	0.80	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7.00	10.45	13.34		8.60	8.23	6.57	11.07	
	感染性胃腸炎	19.00	21.72	19.28	7.33	2.00	11.00	16.11	16.27	19.11	
	水痘	0.50	1.15	1.08	3.01		1.40	1.24	1.13	1.27	
	手足口病	1.00	5.57	5.90	0.33	1.50	1.00	3.84	0.40	6.10	
	伝染性紅斑	2.50	1.14	2.54	1.00		0.40	1.55	1.30	0.30	
	突発性発疹	0.50	2.86	2.92	3.00	1.00	1.00	2.30	1.33	2.33	
	百日咳		0.85	0.54	0.33	0.50	0.20	0.50	0.30	0.03	
	ヘルパンギーナ	1.00	7.57	6.90	6.00	3.50	4.00	5.87	0.53	0.64	
	流行性耳下腺炎		1.43	3.09	16.01	4.50	8.20	4.73	2.40	1.34	
	RSウイルス感染症			0.72			0.20	0.30	0.71	0.77	
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎								2.00	0.33	
STD	性器クラミジア感染症			2.00				0.67		0.33	
	性器ヘルペスウイルス感染症									0.17	
	尖圭コンジローマ										
	淋菌感染症									0.17	
基幹	細菌性髄膜炎			0.20				0.13	0.13		
	無菌性髄膜炎			1.20			3.00	1.13	0.39		
	マイコプラズマ肺炎		1.00	2.60			5.00	2.39	4.38	3.01	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.20				0.13	0.13	0.76	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)						1.00	0.13	1.63	1.51	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.00	1.00	1.60				1.38	3.00	3.00	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
小児科定点分計		24.50	50.29	55.38	51.68	13.50	39.00	46.29	33.16	44.91	
前月		28.50	33.61	35.30	38.31	22.25	30.63				
前年同月		32.00	35.54	52.64	54.65	37.50	42.99				

注目される疾患別月別推移

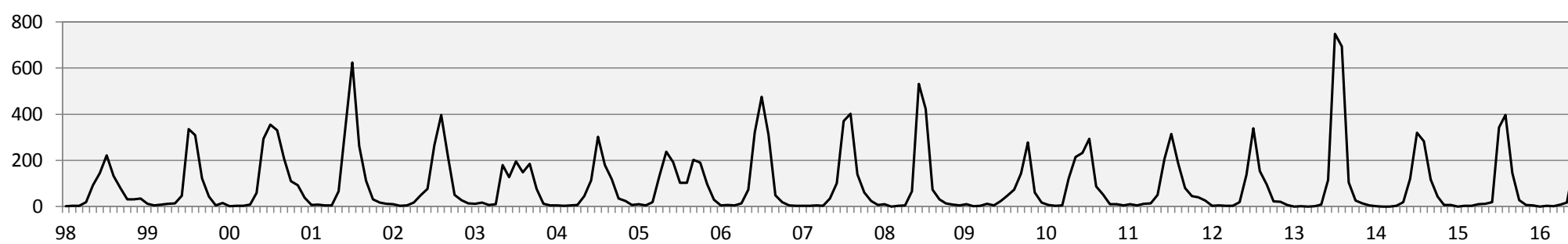
感染性胃腸炎



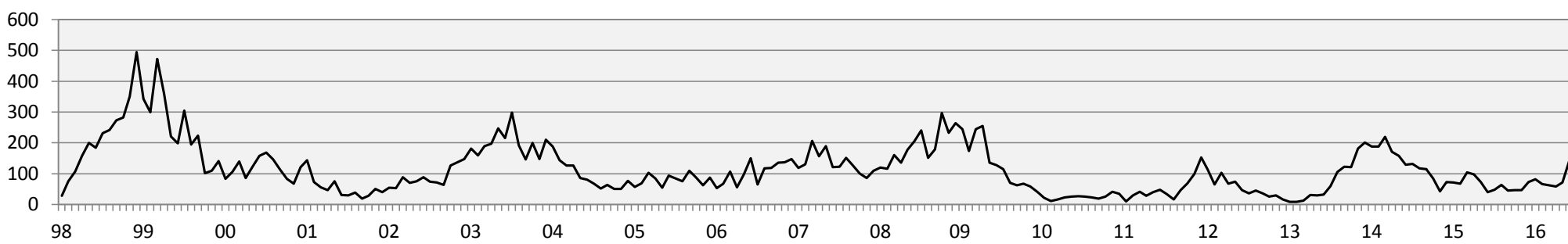
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



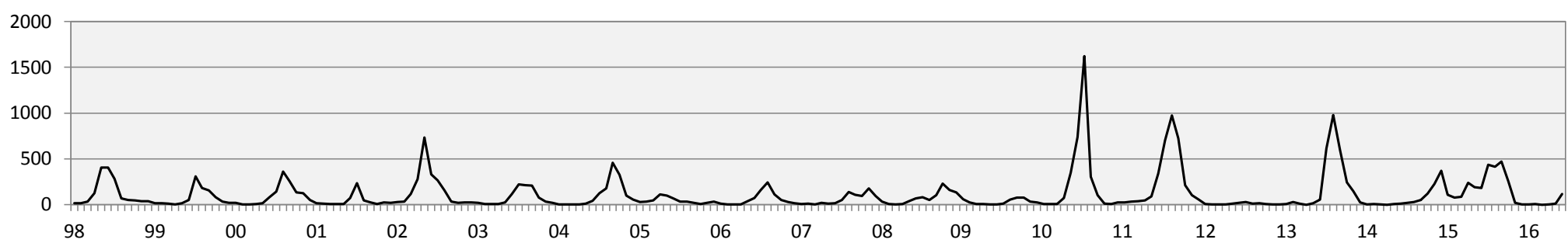
ヘルパンギーナ



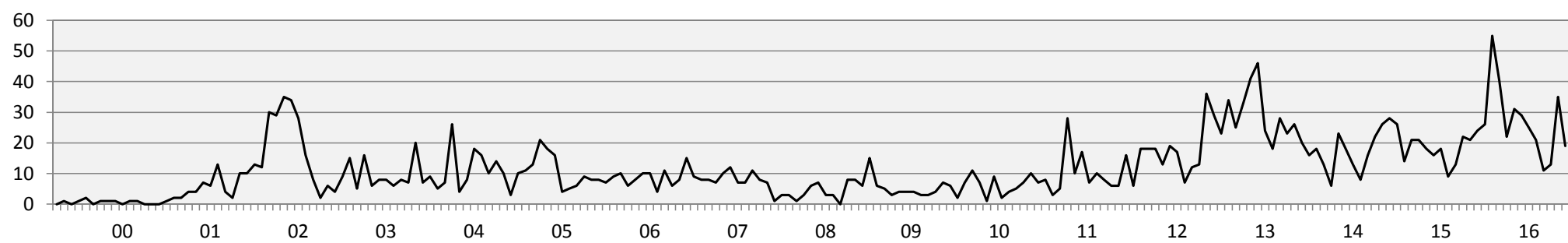
流行性耳下腺炎



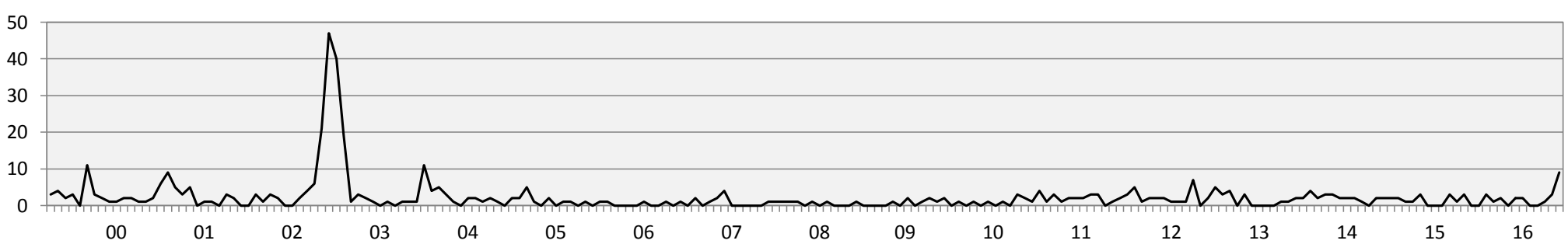
手足口病



マイコプラズマ肺炎



無菌性髄膜炎



高知県感染症情報(月報)
平成28年6月

検査情報
ウイルス, 細菌の分離状況

6月はウイルス62件、細菌25件の搬入があり、そのうちウイルス13件、細菌7件の病原体を検出し、また、平成28年5月に搬入された検体でウイルス6件、細菌1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 41 1件、Coxsackievirus A4 1件、Echovirus 6 2件、Enterovirus NT 4件、Epstein-Barr virus 1件、Human herpes virus 6 2件、Human metapneumovirus 2件、Norovirus GII NT 1件、Parainfluenza virus 1 1件、Parainfluenza virus 3 2件、Rhinovirus 2件また、細菌の内訳は *Bordetella pertussis* 6件、*Mycoplasma pneumoniae* 1件、*Streptococcus pyogenes T1* 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	4	男	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/18	Norovirus GII NT
2	4	男	手足口病	発疹,口内炎,	ぬぐい液	5/19	Enterovirus NT
3	3	男	気管支炎	39°C,咳漱,気管支炎,	ぬぐい液	5/20	Human metapneumovirus
4	1	男	手足口病	37°C,水疱,発疹,	ぬぐい液	5/23	Enterovirus NT
5	10ヶ月	男	突発性発しん	40°C,発疹,	ぬぐい液	5/23	Coxsackievirus A4
6	1	男	上気道炎	40°C,咳漱,上気道炎,発疹,肝機能,	鼻咽頭ぬぐい液	5/24	Rhinovirus
7	0ヶ月	男	上気道炎	39°C,上気道炎,	髄液	5/26	Enterovirus NT
8	10	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C,上気道炎,	ぬぐい液	5/26	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>
9	13	男	百日咳	—	鼻腔ぬぐい液	5/26	<i>Bordetella pertussis</i>
10	3	男	上気道炎	39°C,上気道炎,	ぬぐい液	5/31	Echovirus 6
11	1	女	—	咳漱,	ぬぐい液	5/31	Enterovirus NT
			上気道炎	39°C,咳漱,上気道炎,発疹,			
12	6ヶ月	男	—	39°C,嘔吐,嘔気,咳漱,	ぬぐい液	6/2	Parainfluenza virus 3
13	4	男	無菌性髄膜炎	嘔吐,嘔気,	髄液	6/2	Echovirus 6
14	5	女	肺炎	40°C,嘔吐,嘔気,咳漱,肺炎,肝機能,	ぬぐい液	6/3	Human metapneumovirus
15	1	女	ヘルパンギーナ	39°C,嘔吐,嘔気,気管支炎,中枢神経系障害,	ふん便	6/3	Adenovirus 41
16	11ヶ月	男	上気道炎	咳漱,上気道炎,発疹,	喀痰	6/6	Epstein-Barr virus
17	1ヶ月	女	感染性胃腸炎	39°C,嘔吐,嘔気,発疹,	ふん便	6/7	Human herpes virus 6
18	6	男	百日咳 疑い	咳漱,	ぬぐい液	6/7	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
19	1	男	—	38°C,咳漱,	ぬぐい液	6/9	Parainfluenza virus 1
20	2	女	肺炎	40°C,肺炎,	ぬぐい液	6/10	Parainfluenza virus 3
21	4	男	手足口病疑い	38°C,咳漱,	ぬぐい液	6/14	Rhinovirus
22	10	女	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	6/18	<i>Bordetella pertussis</i>
23	14	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	6/20	<i>Bordetella pertussis</i>
24	1	男	不明発疹症	40°C,発疹,	ぬぐい液	6/20	Human herpes virus 6
25	8	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	6/22	<i>Bordetella pertussis</i>
26	6	男	百日咳	—	ぬぐい液	6/24	<i>Bordetella pertussis</i>
27	12	女	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	6/25	<i>Bordetella pertussis</i>

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2016年						2016年総
		1	2	3	4	5	6	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>	1				1		2
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>	1				2		3
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>					1		1
	Epstein-Barr virus	1						1
	計	3				4		7
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	1						1
	Influenza virus A H1pdm09	7	45	10	2			64
	Influenza virus B /Victoria	2	3		1	1		7
	Influenza virus B Yamagata	1	12	8	9	1		31
	Human herpes virus 6			1				1
	計	11	60	19	12	2		104
咽頭結膜熱	Human herpes virus 6		1					1
	Human herpes virus 7		1					1
	計		2					2
感染性胃腸炎	Adenovirus 1							
	Adenovirus 2			3				3
	Adenovirus NT			1				1
	Coxsackievirus A9			1				1
	Epstein-Barr virus			1				1
	Human herpes virus 6						1	1
	Norovirus GII NT	8	1	1	3		1	14
	Rhinovirus				1			1
	Rotavirus group A G2			4				4
	Rotavirus group AG3	1						1
	Rotavirus group AG8	1						1
	Rotavirus group A NT		4	1				5
	Sapovirus genogroup unknown			2	2	1		5
	<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>	1						1
	<i>Enterogastric Escherichia coli O126 : H27 aggR</i>				1			1
計	11	5	14	7	1	2	40	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 41						1	1
	Coxsackievirus A10		2					2
	計		2				1	3
手足口病	Coxsackievirus A14				1			1
	Enterovirus NT					2		2
	Rhinovirus						1	1
	計				1	2	1	4
伝染性紅斑	human parvovirus B19 virus	1	1					2
	Respiratory syncytial virus A		1					1
	計	1	2					3
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>		1					1
	<i>Bordetella pertussis</i>	2	5	4	4	5	6	26
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1				1	2
	計	2	7	4	4	5	7	29
流行性耳下腺炎	Mumps virus					1		1
	計					1		1
無菌性髄膜炎	Echovirus 6						1	1
	Human herpes virus 7	1						1
	Rhinovirus							
	Respiratory syncytial virus A							
計	1					1	2	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1		1			2
	計		1		1			2
RSウイルス感染症	計							
水痘	計							
突発性発疹	Coxsackievirus A4					1		1
	Human herpes virus 6					2		2
	計					3		3
その他	Adenovirus 2	1						1
	<i>Bordetella pertussis</i>				1			1
	Coxsackievirus A14	1						1
	Coxsackievirus A16							
	Cytomegalo virus	4		4	1			9
	Echovirus 6						1	1
	Echovirus 18				1			1
	Enterovirus NT					1	1	2
	Epstein-Barr virus	3					1	4
	Herpes simplex virus 1	1						1
	Human herpes virus 6	2	4		1		1	8
	Human herpes virus 7	3	1	2	1	1		8
	Human metapneumovirus					2	1	3
	Parainfluenza virus 1						1	1
	Parainfluenza virus 3					1	2	3
	Respiratory syncytial virus A	2	4					6
	Respiratory syncytial virus B	1		2				3
	Rhinovirus	2	1	3	2	3		11
Rotavirus group A G2			1				1	
計	20	10	12	7	8	8	65	
総計		49	89	49	32	26	20	265

類型	病名	報告年																												総計											
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28																						
2	結核																											131	149	163	156	192	132	128	138	131	60	1380			
	計																											131	149	163	156	192	132	128	138	131	60	1380			
3	コレラ	1																											1	3											
	パラチフス	2																											2	2											
	細菌性赤痢	11	4	2	3		1	2	2																											25					
	腸チフス	1																											1	3											
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	1	158																					
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	1	191																					
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1												3	1	32																	
	Q熱	1	1	2																											1	5									
	オウム病	1		1																											2	2									
	つつが虫病	9		5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3												70												
	マラリア																											2	3												
	レジオネラ症	2	1		1																											9	7	3	6	9	2	4	4	2	50
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	7	137																					
	日本脳炎	1	1	1																											1	1	6								
	レプトスピラ症																											1	4	2	1	8									
	E型肝炎																											1	1	2											
	デング熱																											1	3	2	1	7									
	重症熱性血小板減少症候群																											3	11	3	4	21									
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	14	343																					
	5	アメーバ赤痢	2		2	2	1	2	2	2	1	3		2	2	3	7		3	1	35																				
		ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3	3		7		19	9	54																				
カルバペネム耐性腸内細菌感染症																												7	19	9	35										
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1	4	4		3	3	6		1		3	2													28														
ジアルジア症		1	2	1																											1	1	7								
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1																												1	3										
急性脳炎																												1	2	5	1	3	1	1		1	1	17			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	1																											1	1	1	3	1		2		12	
後天性免疫不全症候群		2	2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	5	55																						
侵襲性インフルエンザ菌感染症																												1	5	3	9										
侵襲性肺炎球菌感染症																												1	4	12	12	29									
水痘(入院例に限る)																												2	1	3											
髄膜炎菌性髄膜炎																												1	1												
破傷風		3		2	2	1	1		1	2	3	1	1	1	1	4		3	2	28																					
梅毒		2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	12	7	130																					
麻しん																												5	5												
風しん																											1	1	4	9	1	16									
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	64	43	467																						
新型	新型インフルエンザ																											34	34												
	計																											34	34												
動物	鳥インフルエンザ																											1	1												
	計																											1	1												
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	213	118	2416																					

類型	病名	報告月						総計		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月			
2	結核	9	7	13	10	7	14	60		
3	腸管出血性大腸菌感染症							1		
4	A型肝炎							1		
	日本紅斑熱	1	1			2	1	7		
	重症熱性血小板減少症候群	2			1	1			4	
	レジオネラ症							2		
5	アメーバ赤痢							1		
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症			3	1	2			9	
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2				5	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2					1			3
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	2	1	1	12		
	水痘(入院例に限る)						1			1
	破傷風						2			2
	梅毒			1	2	2			7	
	急性脳炎							1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1			
総計		19	14	24	22	12	27	118		